



Kumamoto City

News Release

令和6年(2024年)4月9日

こどもの権利に関するポスターデザインコンペティションの 開催について



令和6年(2024年)1月に開設した、こどもの権利サポートセンターは、熊本デザイン専門学校(学校法人未来創造学園)と共催で、こどもの権利に関するポスターデザインコンペティションを開催します。グラフィックデザイン科2年生約70名が4~6月にかけて「辛い、悲しい、困ったときには誰かに相談しよう」をテーマにポスター制作に取り組みます。

併せて4月11日(木)には、制作に取り組む学生を対象に、コンペに関する事前説明会及びNPO法人あなたのいばしょ 大空理事長による講演を下記のとおり実施しますのでお知らせします。

<コンペに関する事前説明会及び講演会> ※途中入室・退室可能です。

- 日時 令和6年(2024年)4月11日(木) 13:00~14:30
- 場所 熊本デザイン専門学校(中央区大江本町2-5)
- 参加者 グラフィックデザイン科2年生約70名
- 内容

時間	内容	説明者
13:00-13:30	制作テーマ、審査基準、賞 など	市担当者
	進め方、スケジュール など	学校担当者
13:30-14:30	SOS発信の重要性、孤独・孤立 スティグマ などに関する講演	NPO法人あなたのいばしょ 理事長 大空幸星(※裏面参照)

※コンペの概要については別添チラシをご参照ください。

【お問い合わせ先】

こどもの権利サポートセンター
電話:096-366-3070
室長:上野 大五(うえの だいご)
担当:吉永 憲生(よしなが けんせい)

(裏面に続く)

■ NPO 法人あなたのいばしょ 理事長 大空幸星について

1998 年生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。大学在学中に「信頼できる人に確実にアクセスできる社会の実現」と「望まない孤独の根絶」を目的に NPO 法人あなたのいばしょを設立し、24 時間 365 日誰でも無料・匿名で利用できるチャット相談窓口を開設。団体設立後僅か 3 年程度で国内外合わせて 700 名を超えるボランティアの相談体制を構築し、開設当初から約 85 万件の相談をチャットで受け、対応を行なっている。

その他、孤独対策、自殺対策等をテーマに活動。2020 年 12 月に「総合的な孤独対策の実現に関する提言」を政府・与野党に提出、翌年 2 月、孤独・孤立対策担当大臣が設置される。令和 5 年 5 月、「孤独・孤立対策推進法」が成立。

<連携実績・メディア出演> (R5.4 月現在)

- ・内閣官房 孤独・孤立の実態把握に関する研究会構成員
- ・内閣官房 孤独・孤立対策担当室 HP 企画委員会委員
- ・外務省 「在外邦人の孤独・孤立の実態把握のための調査」検討会に係る有識者委員
- ・こども家庭庁 こども家庭審議会こどもの居場所部会委員
- ・東京都 こども未来会議委員
- ・フジテレビ「めざまし 8」
- ・東京 MX「堀潤モーニング FLAG」
- ・フジテレビ「mr.サンデー」
- ・関西テレビ「news ランナー」
- ・Abema「Abema Prime」等にレギュラー出演。





こどもの権利
デザインコンペ

テーマ

『辛い 悲しい
困ったときは
誰かに相談しよう』

.....
熊本市こどもの権利サポートセンターは、熊本デザイン専門学校と共催で、こどもの権利に関するポスターデザインコンペを開催します。

デザインのでこども達だれもが笑顔で暮らせる熊本市を一緒につくりましょう！

詳細裏面



『辛い 悲しい 困ったときは誰かに相談しよう』

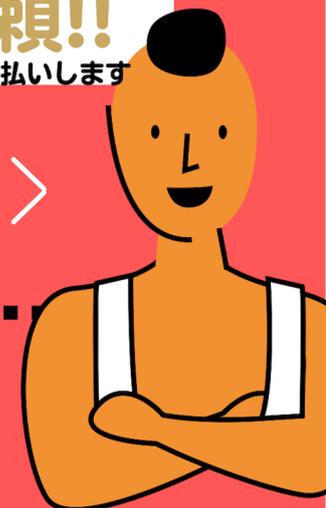
こどもが、いじめや虐待、貧困、ヤングケアラーなどの権利侵害を受けていたり、友達や家族、学校生活などでの悩みを抱えているときに「誰かに相談していいんだ」と知ってもらい、実際に相談を促すことを目的としたポスターを制作する。

グランプリには

市からデザインの仕事を依頼!!

※別途市から謝礼をお支払いします

目標ができるとやる気がUP 制作実績にもなる!
 グランプリをとればお小遣いにもなって、就活でも実績をPRできる!



(1) 制作物

- ・A3片面ポスター、フルカラー
- ・小学生及び保護者向けの2種類制作
- ・テーマを踏まえ、市の相談窓口である「こどもホットライン」の電話番号等の情報を掲載すること。

(2) 締め切り

6月28日(金)

(3) 提出方法

別途指定するアドレスにPDFデータを提出。

(4) 審査方法

事前審査で5名程度を選出。
 7月中に審査会を開催し、グランプリ及び2位・3位を決定。

理解度	事業目的、制作テーマ ターゲットを理解しているか
デザイン力	デザインスキルが高いか 見やすいか
訴求力	ターゲットの行動や認知を 変えられるか
公共性	学校や公共施設などに制作物を 広く展開することができるか

(5) 審査員

小学生、デザイン専門家
 児童福祉分野の市民団体 など
 合計6名程度で(4)審査基準に沿って
 審査を行う。

(6) グランプリなど

1位(グランプリ)
 市から別途、統一したデザインでパンフレット、
 相談カードをこども向け、大人向けで2種類ずつ
 制作する業務を発注(謝礼有)

2位 } 学校より奨学金をプレゼント
 3位 }

(7) その他

- ・表現等に問題のない応募作品は、熊本市HPへの掲載や市役所ロビーに掲示する場合あり。
- ・グランプリの作品は、文言等の軽微な修正を行い学校や公共施設等に配布する予定。

熊本市こどもの権利サポートセンター

096-366-3070

課長 上野大五(うえの だいご)

担当 吉永憲生(よしなが けんせい)